

おくりもの

阿南市へ

●車いす1台（ひまわり会館に設置）

県南軟式野球競技会様から公共施設における福祉サービス充実のため

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封

日開野町 澤田建治様から社会福祉事業運営基金として以上、ご寄贈いただきました。ありがとうございました。

緊急地震速報の 情報伝達訓練を実施

全国瞬時警報システム（Jアラート）を利用した緊急地震速報の情報伝達訓練が全国一斉に実施されます。本市では、防災行政無線とケーブルテレビの自主放送チャンネルでの訓練放送、登録メール配信を行いますので、ご協力ください。

日時 5月27日(水) 午前10時15分頃

※テレビ、ラジオ、携帯電話（緊急速報メール）では放送されません。

※気象・地震活動の状況等に

よって中止することがあります。
問い合わせは 防災対策課
(☎22-9191)へ

ふるさと活性21活動補助金 事業申請の受付

この事業は地域の活性化や特色ある地域おこし活動等を実施する団体を支援する補助金制度です。

対象事業

▼独自性・創造性に富み将来的に地域の活性化につながる事業

▼伝統文化の継承と新しい地域おこし事業

▼地域活性化のためのソフト事業

▼環境改善のためのボランティア事業

▼地域づくりの人材育成をめざした事業

申請方法 交付申請書（公民館または生涯学習課に備え付け）に必要事項を記入のうえ、公民館または生涯学習課へ提出してください。

受付期間 5月1日(金)～22日(金)

※交付の可否等は、7月中旬に通知する予定です。

問い合わせは 生涯学習課
(☎22-3339)へ

お元氣ですか

市長通信



阿南市長
岩浅嘉仁

阿南の温もりが北陸へ

今春、北陸路を新幹線「かがやき」が疾走し、これからは裏日本という形容が無くなるでしょう。

昭和40年、北陸新幹線構想が発表されて以来、実に50年。半世紀ぶりに春が来たと言えるでしょう。住民の喜びと期待は、雪の結晶を歓喜の結晶に変えてしまいがごとくだと思います。

ここで、敦賀気比高校に触れないわけにはいきません。

平成22年10月に、阿南市と新潟県高野連との交流が始まりました。当時の富樫信浩理事長さんから、「雪のため十分な練習ができないので、選抜大会の結果が思わしくなく、悩んでいる。何か有効な対策はないか」と相談を受け、合宿誘致を進めている本市の構想を説明。甲子園に比較的近く、雪のない阿南市で選抜大会の直前合宿ができるよう協力することにになりました。

佐渡高校（新潟）が平成23年に合宿し、評価を得たことから、新潟県だけでなく北信越地方（福井、石川、富山、新潟、長野の5県）全体で取り組むこととなり、平成24年には地球環境高校（長野）、平成26年には日本文理高校（新潟）、今年敦賀気比高校（福井）と松商学園高校（長野）が甲子園出場の前合宿をJAAグリあなんスタジアムで行いました。選手のために、桑野地域振興協議会や

地元婦人会、コスモスレディースの皆さんをはじめ、地域住民が温かい味噌汁をふるまったり、荷物の運搬をかって出たりと、市をあげて協力、歓迎してきました。

そして今回、敦賀気比高校が創部30年目で初優勝、北陸勢悲願の甲子園初制覇を成し遂げたのです。

私は敦賀気比高校が勝利するたびに、河瀬敦賀市長、東 哲平監督、林 孝臣コーチ、林 博美野球部長、田邊浩之福井県高野連理事長にお祝いのメールをさせて頂いた。そのたびに皆さんから本市へのお礼のメールを頂きました。「来年も阿南市で合宿します!!」。本当にうれしい限りです。

最後に、開会式での敦賀気比高校 篠原主将の、歴史に裏打ちされた素晴らしい選手宣誓文を掲載します。

選手宣誓全文

高校野球の全国大会が始まって100年。戦争による中断や震災など、いくつもの困難を乗り越えて、今多くの皆さんに支えられ、大好きな野球ができることに感謝します。

「グラウンドに チームメートの 笑顔あり
夢を追いかけて 命輝く」

生まれ育ったふるさとで、移り住んだところで、それぞれの思いを抱きながら、見てくださっている全国の皆さんに、生きていることを実感してもらえよう、この甲子園で自分らしく精いっぱいプレーすることを誓います。

平成27年3月21日

選手代表 敦賀気比高等学校
硬式野球部主将 篠原 涼